

農福連携人材育成研修会

「農福連携人材育成研修会」は、農福連携の取組に関心のある農業者等の皆様が、農福連携の取組に必要な知識を学んでいただき、農福連携を現場で実践する手法をアドバイスできる人材として活躍いただくことを目指して開催します。

開催日時

令和5年9月7日（木）13:30～16:00

場所

県社会福祉センター大会議室

住所：鹿児島市鴨池新町1-7 **参加費無料！**

TEL：099-251-3232

オンラインでの参加も可能！

内容

1 基調講演

「農福連携の優良事例を踏まえて、鹿児島県での農福連携の進め方を考える」

講師：千葉大学園芸学研究院 教授 吉田行郷氏

2 農福連携の取組事例

「農×福祉 働きやすい職場づくりを目指して」

講師：株式会社榎八重ファーム

取締役 榎八重玲子氏

3 鹿児島県における農福連携マッチングの取組状況と課題

講師：（一社）かごしま障がい者共同受注センター
農福連携推進専門員 溝口淳一 氏

申込方法

申込みはこちらから→

(申込期限：9月6日まで)



<https://shinsei.pref.kagoshima.jp/tRb242di>

受講対象

農福連携に取り組んでいる又は検討している農業者、障害者就労支援施設職員、市町村、農業協同組合、関係機関・団体、県等

オンライン参加の皆様には、後日研修会用の招待メールを送信します

講師紹介



千葉大学教授 吉田行郷氏
農林水産省・農林水産政策研究所で、長年、農福連携の研究に従事。2021年より千葉大学園芸学部教授。農学博士。



(株)榎八重ファーム
取締役 榎八重玲子氏
阿久根市で肉用鶏を飼養。障害福祉サービス事業所が働き先を探していることを知り、農福連携に取り組む。「後継者が育つ経営の確立」を目指す。



農福連携推進専門員
溝口淳一氏

10年に渡り、農福連携推進専門員として農業と福祉のマッチングに取り組む。

主催：鹿児島県（鹿児島県農政部経営技術課 TEL：099-286-3152 担当：篠原，竹之下）

農福連携人材育成研修会 開催要領

1 目的

農業分野における農福連携等の取組を推進するため、障害者等が農作業を行う際や施設外就労等の取組に必要な農業と福祉の双方の知識を身につけ、農福連携を現場で実践する手法をアドバイスする人材等の育成を図る。

2 主催 鹿児島県

3 日時 令和5年9月7日（木） 午後1時30分から4時まで

4 実施方法

会場とオンライン(Webex)の併用により実施

【会場】

鹿児島県社会福祉センター 大会議室
(鹿児島市鴨池新町1-7 TEL: 099-251-3232)

※オンライン参加を希望する方には、研修会用の招待メールを送信。

5 内容

(1) 基調講演 13:30~15:00

農福連携の優良事例を踏まえて、鹿児島県での農福連携の進め方を考える

講師：千葉大学園芸学研究院 教授 吉田行郷氏

- ・ 農業者と社会福祉法人等とのマッチングにおける留意点
- ・ 農福連携に取り組む際の心構え
- ・ 農福連携の優良事例

— 休憩（10分） —

(2) 農福連携の取組事例 15:10~15:45

農×福祉 働きやすい職場づくりを目指して

講師：株式会社樫八重ファーム 取締役 樫八重玲子氏

- ・ 法人概要、取組のきっかけ
- ・ 作業の実際について（作業の分割、作業方法の説明・指導）
- ・ 障害者の働きやすい環境づくり

(3) 鹿児島県における農福連携マッチングの取組状況と課題 15:45~16:00

講師：（一社）かごしま障がい者共同受注センター

農福連携推進専門員 溝口淳一氏

6 参集範囲

農業者及び障害者就労支援施設等職員、市町村、農業協同組合、県JA中央会、県経済連、県農業法人協会、（一社）県農業会議、（公社）県農業・農村振興協会、（一社）かごしま障がい者共同受注センター、県（障害福祉課、雇用労政課、地域振興局・支庁、農業開発総合センター普及情報課、経営技術課）等